



# 第9回かながわ教育学講座

12月を迎えました。本年も残すところ1か月ほどとなりました。12月2日(日)の午後、第9回かながわ教育学講座を開講しました。今回のテーマは「授業づくりを学ぶ②」です。受講者は、いま求められる授業を実現するための授業づくりについて、各校種・教科に分かれ演習を行いました。

## 授業づくりを学ぶ②

今回の講座では、第6回かながわ教育学講座「授業づくりを学ぶ①」の講義を受けて、各自で作成した指導案を持ち寄り、4～5人のグループを編成して、模擬授業を行い、意見交換をしました。

### ①指導案の趣旨説明

初めに、授業発表者は持参した指導案について、同じ班の受講者に趣旨説明を行いました。対象学年、単元(題材)名、児童・生徒に身に付けさせたい力、工夫した点、児童・生徒役の人をお願いしたいことなどを説明しました。

小 国語



中・高 数学



### ②模擬授業

授業の導入部分10分間の模擬授業を行いました。教材・教具や板書計画等、丁寧に準備してきた受講者が多く、真剣に取り組む姿勢から教職への強い熱意が感じられました。実際に授業を行うにあたって緊張もあったことと思いますが、児童・生徒が主体的に学ぶ授業づくりにおいて、多くの気づきがあったことでしょう。同じ班の受講者は児童・生徒役を担いながら「主体的に参加できるように工夫しているか」「授業のねらいや児童・生徒に身に付けさせたい力は明確に伝わっているか」「声の大きさや話のわかりやすさ・立ち居振る舞い・板書や教具の工夫はどうか」の3つの視点で授業を見ました。他の人の授業を見ることで学ぶことはたくさんあります。それらの学びをこれからの授業づくりにいかしてほしいと思います。

小 社会



小 理科



中・高 地歴・公民



### ③意見交換

模擬授業を終えると、改善に向けてグループ内で意見交換を行いました。どの会場、どの班も活発な意見交換が行われました。同じ校種・教科を目指す仲間と感想を述べ合ったり意見を交換したりすることで、新たな改善点や修正点を明確にすることができたのではないのでしょうか。また、各会場で担当の所員から指導・助言がありました。授業づくりにおいて大切なことを再確認できたことと思います。

来年2月に開講する第12回・第13回のかながわ教育学講座では、各グループで授業発表を行います。今回の助言や反省をいかして、より良い授業発表ができるよう指導案をさらに練り上げてほしいと思います。

小 算数



中・高 国語



中・高 保健



中・高 理科



中・高 家庭科 音楽 工業・情報



特別支援学校



養護教諭



中・高 外国語

